

授業科目名		担当講師名		対象学年	
基礎看護学 診療の補助技術・検査		根本 洋子		2 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	(23)	2 年生教室 実習室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義				
学修内容	検体検査と生体情報のモニタリングの種類・意義・重要性 診察・検査・処置を受ける患者の看護 採血に必要な看護技術				
到達目標	検査値・生体情報から患者の状態をアセスメントすることを理解する 診療を補助する上で安全・安楽、正確な情報を得るための援助を学ぶ 検査を受ける対象の心理を理解し、安全・安楽の援助を学ぶ 採血の看護技術が安全・安楽に実践できる				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	臨床検査の目的・種類、検査における看護師の役割
2	検体検査と看護① (尿・便・喀痰・胸水・腹水・髄液・骨髄の目的、採取方法、注意点)
3	検体検査と看護② 検体検査に必要な検体スピッツの各種、尿試験紙を用いての演習
4	生体検査と看護① (心電図・X線撮影・コンピューター断層撮影CT・磁気共鳴画像MRI・内視鏡検査・超音波検査・肺機能検査スパイロメトリー・核医学検査)
5	生体検査と看護② 十二誘導心電図、動脈圧観血モニター、穿刺体位の演習
6	血液検査の目的と方法 (静脈血採血、動脈血採血、簡易血糖測定)
7	シュミレーターによる採血法 駆血方法演習
8・9	採血実技演習
10・11	採血実技試験
12	終講試験
履修上の要件	診療の補助技術＜与薬＞ 注射の実技演習を修得
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学【3】医学書院 新体系看護学全書Ⅱ 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ メヂカルフレンド社 看護技術プラクティス 第3版 学研 臨床検一系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 医学書院 演習に必要な各種実習教材 物品
成績評価の方法	筆記試験
備考	診療の補助技術・与薬とあわせて1単位とする。